

たかみね ただす

高嶺格：とおくてよくみえない

2011年4月23日(土)～7月10日(日)

現代美術、パフォーマンス・・・ジャンルを越境する表現者

高嶺格（1968年生まれ）は、映像や音、コンピュータを用いた仕掛けなど、ニューメディアを取り込んだインスタレーション作品、さらにパフォーマンスなど、身体と表現を結びつける作品を次々発表してきました。その活動はダンサーや音楽家とのコラボレーション、また近年は自身が自ら舞台を手がける演出家として活動するなど、ジャンルを越境する表現者として注目される活動を展開しています。

目を閉じるな

目を見開いたまま、すべてを見ようとするな（高嶺格「開閉／閉塞」）

高嶺は日常から沸き上がる疑問に向き合い、これに取り組む過程をひとつの作品として昇華させていきます。エコロジーやリサイクルなど現代社会が目向けるキーワードを反映していく作品は、ひとりの表現者として社会の不条理に向かう、等身大の問いかけであり挑戦でもあります。

本展はこれまでまとってみる機会がなかった2000年代初頭の作品から、《God Bless America》、《ベイビー・インサドン》などの代表作、さらに場や参加者など彼を取り巻く要素を吸収し反映する、高嶺の目下の関心が形となった新作までを見渡すことのできる機会です。人間の行為に潜む矛盾や非合理に目をそらさず、批判もユーモアも込めた生々しい表現が立ち現れてきます。

広島会場ならではの新バージョン、新作が登場

美術館のコレクションから高嶺が選んだ作品と、高嶺による映像を組み合わせる作品《物々交換論》。本展では当館のコレクションとの共演という新バージョンで展示いたします。また、市民とのワークショップから完成した新作で、展覧会のサブタイトルでもある《とおくてよくみえない》など、アーティスト・高嶺格のとどまることのない新たな挑戦をご覧ください。

開催概要

- | | |
|--------|--|
| 【会期】 | 2011年4月23日(土)～7月10日(日) |
| 【開館時間】 | 午前10時～午後5時
※5月3日(火・祝)は午後7時まで開館延長 ※入場は閉館30分前まで |
| 【休館日】 | 月曜日 |
| 【観覧料】 | 一般 1,000(800)円、大学生 700(600)円、高校生 500(400)円
※()内は前売りおよび30人以上の団体料金 |
| 【主催】 | 広島市現代美術館、中国新聞社 |
| 【後援】 | 広島県、広島市教育委員会、広島エフエム放送、尾道エフエム放送 |



《God Bless America》2002年
映像作品（イメージ）



《ベイビー・インサドン》2004年
イメージ



《鹿児島エスプラント》2005年
土、コンピューター、プロジェクター、
スピーカー、ファウンド・オブジェクト

作家略歴

高嶺 格 (たかみね・ただす)

1968年、鹿児島県生まれ、滋賀県在住。

京都市立芸術大学工芸科漆工専攻卒、岐阜県立国際情報科学芸術アカデミー (IAMAS) 修了。1990年代初頭よりパフォーマンスを含む活動を始め、ダムタイプの作品にも参加。映像、粘土、陶、インスタレーション、パフォーマンス等さまざまなメディアを用い、分野を横断する表現を行う。振付家・金森穰のダンス作品の舞台美術、音楽家・大友良英とのコラボレーションのほか、自らが演出を手がける舞台作品も発表し、演出家としても活動する。2011年にはIKON ギャラリー (イギリス) での個展を控える。主な作品所蔵先に、東京国立近代美術館、京都国立近代美術館、金沢21世紀美術館、熊本市現代美術館、横浜美術館などがある。

おもな個展

- 2010 「スーパーキャパシターズ」(丸亀猪熊弦一郎現代美術館、香川)
- 「Good House, Nice Body ~いい家・よい体」(金沢21世紀美術館、石川)
- 2008 [大きな休息]明日のためのガーディング 1095㎡(せんだいメディアテーク、宮城)
- 2007 「Baby Insa-dong」(AD&A gallery、大阪)

おもなグループ展

- 2010 あいちトリエンナーレ (名古屋)
- 2005 横浜トリエンナーレ 2005 (山下ふ頭、横浜)
- 2004 釜山ビエンナーレ (韓国)
- 2003 第50回ヴェネツィア・ビエンナーレ (イタリア)
- 京都ビエンナーレ 2003 (京都芸術センター、京都)

おもな出展作品

- ◎ 《I.T.》2000年…粘土を使った頭像。「女子高生」を象ったという。
- ◎ 《Do What you Want if You Want as You Want》2001年…イスラエルでのレジデンスが契機となり、非暴力でのパレスチナ解放を訴える女性アクティビストを被写体にした映像作品。
- ◎ 《God Bless America》2002年…2トンの粘土で巨大な頭部を作る18日間の制作と生活をコマ撮りに。バックにはアメリカの愛国歌「ゴッド・ブレス・アメリカ」が流れる。
- ◎ 《Korean Studies》2004年…朝鮮半島の伝統文化(書道)を学ぶ過程を作品化。
- ◎ 《ベイビー・インサドン》2004年…在日韓国人の恋人との結婚を自身のテキストと写真で構成した。
- ◎ 《とおくてよくみえない》2010年…展覧会のサブタイトルと同名で、本展のために制作された新作のメディアインスタレーション。



高嶺格 (ポートレート)



《Melody Cup》2009年 撮影：竹崎博人
※参考写真



《I.T.》2000年、油粘土、羽根
MORI YU GALLERY 森裕一氏蔵



《Do What You Want if You Want as You Want》
「高嶺格：とおくてよくみえない」
横浜美術館展示写真 撮影：今井智己

広島市現代美術館 (学芸担当：神谷、松岡 広報担当：後藤、鈴木)

〒732-0815 広島県広島市南区比治山公園 1-1

TEL/ 082-264-1121(掲載用)・082-264-1146(問い合わせ用・学芸直通)

FAX/ 082-264-1198

E-MAIL/ hcmca@hcmca.cf.city.hiroshima.jp

アーティスト・トークからミニライブまで 展覧会をもっと楽しむための関連イベント

高嶺格プレゼンツ：二階堂和美ミニライブ+クロストーク

高嶺格イチ押し、世界的に活躍する広島の歌姫、二階堂和美によるミニライブと高嶺格とのアーティスト対談です。

4月24日(日) 14:00～15:30

会場/ミュージアムスタジオ

※要展覧会チケット、事前申し込み不要



二階堂和美(ポートレート)

【二階堂和美 にかいどう・かずみ】

1974年広島県生まれ。

天真爛漫?自由奔放というイメージから神秘的、叙情的、そして狂気!な雰囲気までも併せ持つシンガー。高嶺格作品では、2003年開催の京都ピエンナーレの作品《在日の恋人》などで競演。現在、広島県大竹市在住。

ねんど場シュツゲン

美術館に砂場ならぬ「ねんど場」が出現します。

身の丈ほどの粘土の塊を素材にした高嶺格のように、大量の粘土に自由に触れて遊べるオープンスペースです。

5月3日(火・祝)～5日(木・祝) 開館時間中

※参加無料、事前申し込み不要



高嶺格アーティスト・トーク

高嶺格本人が、本展覧会の作品や、その制作プロセスと想いについて語ります。

6月25日(土) 14:00～15:30

※要展覧会チケット、事前申し込み不要

学芸員によるギャラリー・トーク

担当学芸員による作品解説ツアー!

一歩踏み込んだ展覧会の楽しみ方をご紹介します。

5月22日(日)、6月12日(日) 14:00～15:00

※要展覧会チケット、事前申し込み不要

【同時開催】

- コレクション展 2011-I

「ことばの窓、イメージの扉」

2011年3月17日(木)～6月19日(日)

- コレクション展 2011-II

アート・トライアングル・ひろしま連携企画

2011年7月2日(土)～11月6日(日)

【次回開催】

- 特別展

第8回ヒロシマ賞受賞記念 オノ・ヨーコ展

2011年7月30日(土)～10月16日(日)

- オープン・プログラム

夏のワークショップ・プロジェクト 2011

2011年7月16日(土)～9月4日(日)

広島市現代美術館(学芸担当:神谷、松岡 広報担当:後藤、鈴木)

〒732-0815 広島県広島市南区比治山公園 1-1

TEL/ 082-264-1121(掲載用)・082-264-1146(問い合わせ用・学芸直通)

FAX/ 082-264-1198

E-MAIL/ hcmca@hcmca.cf.city.hiroshima.jp